

私が同志社女子大学を志望校と決めた理由

少人数体制の授業や、京都の中でフィールドワークがあること、また就職活動に
対する手厚いサポートなどに魅力を感じたからです。

受験勉強の進め方【1学期】

この時点ではまだ学習計画が全く立てられていません。
学校の授業では習った古文法や単語は毎日
日中は覚えるようにしています。復習は授業が終わった後の休み時間
でノートを見直しをします。この時期はリスニング単語帳を
毎日100語ずつ覚える、という勉強法を実践していま
した。私は正直大変でもあれ時間と多く消費して
はうまいので90語ぐらいに抑えて確実に1単語
1単語丁寧に覚えていったほうがよかったと
思いました。この時期の勉強法は定まっておらず、
やがて整ったのは夏休みです。

受験勉強の進め方【夏休み】

この時期私は一冊の単語帳を徹底的に読んで、
単語を覚えることに夜通しまで起きていることも
ないし、何より勉強に対する集中力が上がってきたと
実感しました。この時の学習計画は単語帳を
90語覚えて昼には必ず英語と国語の文法基礎を
勉強していき、夜に朝覚えた単語のテストを
赤シートでやる、お風呂の中で文法を思い出す
というサイクルで過ごしました。夏休みは授業が
1日1コマ入るだけだったので、この考えは
復習がたまるな、たり朝ご飯を食べ、など健康な
生活に影響につながるのではとおもいます。
通常通りの生活を送ることも大事だと
考えています。

受験勉強の進め方【2学期～入試直前】

この時期は共通テストの傾向を比較的に易い問題を
解き始めました。学習計画は夏休みのサイクルに
問題を解く時間を足しました。この時点でも
相変わらず単語と文法は念入りにやっています。
1日に単語は4日間それぞれ90語ずつ覚え、2日間
で4日分の復習を行うことで単語が定着
しやすくなりました。この方法はぜひおすすめします。
授業の1コマの仕方についてはまだわからないことも疑問
に思ったころは先生に解説してもらい、それを
まとめたメモを自分で作りました。自分が
わからないうちは、それが必要はないです。
勉強と1コマの両立はそれぞれをきっちりやることに
こだわります。入試1ヶ月前にはひたすら同志社女子大学の
過去問を解いていました。間違えたところは
解説を読んで理解し、一週間後に解き直すという
勉強法を行いました。

受験期に気を付けていたことや スランプの対処法

受験期に気を付けていたことは、周りの人と
比べないことです。自分と他人の伸びる時期や能力
は全く違うので自分とだけ成長できるか、に
重点をおいていました。私はスランプは案外少
なくもなかったと思っています。だから、そういう時期は
自分の完璧にできている自信のある単語や文法書を
読むことをおすすめします。不安な思いがある
受験は必ずやってくるので勉強から離れるのは
避けたほうがいいです。

受験生のみなさんへ

私は入試当日取っつきはから緊張で午前中まるまるパニックでした。
しかし採点してみると割と解けていました。
受験生のみなさんは入試当日で失敗をおそれるかもしれませんが、
努力は決してみなさんを裏切りません。
1つアドバイスするならば、基礎はしっかりと固めてください。
みなさんを心から応援しています。

